

指導と評価の年間計画（シラバス）

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語表現 I	2	第3学年	NEW FAVORITE WORKBOOK

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・話したり、書いたりする言語活動を中心に、情報や考えなどを伝える能力の向上を目指します。
- ・積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を養う科目です。
- ・日常生活における場面設定を多く取り入れるので、常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。
- ・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の4技能の到達目標）

【第3学年】履修科目：「英語表現 I」（2単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
<ul style="list-style-type: none"> ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意して話すことができる。 ・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりすることができる。 	コミュ英Ⅱ 小テスト インタビュー テスト スピーチ	<ul style="list-style-type: none"> ・語句や表現、文法事項などの知識を使って、正確な文を書くことができる。 ・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書くことができる。 	コミュ英Ⅱ ライティング テスト 定期考査	<ul style="list-style-type: none"> ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意して聞くことができる。 ・事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどの概要をとらえることができる。 	コミュ英Ⅱ リスニング テスト 定期考査	400 語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をめれなく理解することができる。	コミュ英Ⅱ リーディング テスト 音読テスト 定期考査

3 学習評価（評価の観点と実施方法）

観 点	a コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	b 外国語表現の能力	c 外国語理解の能力	d 言語や文化についての 知識理解
実 施 方 法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1	Hello, Japan	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		自分について何を書けばよい自己紹介文になるか考えることができる。	・セクションごとの内容について興味関心を持っていることをワークシートに書かせたり、発表させる。	・ワークシートの欄を全て埋め、自己紹介、他己紹介している。 ・必要に応じて辞書などを活用している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		自己紹介の基本である名前、年令、学年、好きなことなどが表現できる。	・ワークシートやテキストの例文を参考にしながら紹介文を書く。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、聞き手に伝わるように話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		S+V, S+V+C, S+V+O が使われている文が理解できる。	・ワークシートに書いた友人への質問をする。	・友人への質問を英語で行い、英語でワークシートに記入する。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
Lesson 2	A Present For Sophie	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		歓迎会のやり方や、そのときに交換するプレゼントについて考えることができる。	・A 3 の用紙にまとめ、発表する前にワークシートに書かせたり、意見交換させる。	・必要に応じて辞書などを活用している。 ・ワークシートに記入したり、メモをとらせたりし、まとめようとしている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		歓迎会における特有の言い回しなどが表現できる。	・模造紙に書いたことをそのまま読むのではなく、メモを見ながら説明することができる。	・模造紙を用いて町紹介する際は聞き手に伝わるように話すことができる。 ・メモをそのまま読まず、アイコンタクトをとりながら発表しようとしている。	・模造紙、メモを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・評価シートを提出させ、生徒自身にも評価させる。
		「外国語理解の能力」			
		S+V+O ₁ +O ₂ / S+V+O+C で使われる動詞はどういうものか理解できる。	・発表内容を理解しているかどうかを確認するため、評価シートに記入させる。	・発表を聞き、評価シートに記入ができていく。英語でできない場合は日本語で記入しても良い。	・評価シートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		今後は、外国人に対して自己紹介する機会なども多々ある、ということが理解できる。	・ Exercise one と Exercise Two を解かせて、解答を解説する。	・ Exercise one と Exercise Two の問題を使って、各文法事項の用法を正確に理解し、適切に使うことができるかどうかを評価する。	・定期考査において、該当文法項目を出題する。

		各文化圏における歓迎会の際の表現やマナーについて理解できる。	・ Exercise one と Exercise Two を解かせて、解答を解説する。	・ Exercise one と Exercise Two の問題を使って、各文法事項の用法を正確に理解し、適切に使うことができるかどうかを評価する。	・ 定期考査において、該当文法項目を出題する。
Lesson 3	What Did You Do?	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		手紙の書式、あえて手紙を書く場面について考えることができる。	・ マーティアーが言ったことをワークシートに記入する。特に大切な部分は2回ほど流す。 ・ 聞きとれた単語だけでも良いので、ワークシートに書かせる。	・ 必要に応じて前後のメモをとる。見ている内容に関心を持っている。 ・ 必要に応じて辞書で意味を調べている。 ・ 理解できないところがあっても、推測するなどして聞き続けている。	・ ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		手紙における特有の言い回しなどが表現できる。	・ テキスト例を使って本文の内容を理解し、説明することができる。	・ ディスカッションにでてきた良い点悪い点を聞き手に伝えるように話すことができる。	・ ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		現在形/現在進行形、過去形/過去進行形が使われている文で、なぜそれが使われているのか理解できる。	・ 内容を理解しているかどうかを確認するため、ディスカッションの内容を英語または日本語でまとめさせる。	・ ディスカッションの内容をどの程度正確に理解できているかをまとめた文を読み評価する。	・ ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
Lesson 4	Let's Go on Trip	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		E メールで自分の予定を説明する状況や、その内容について考えることができる。	・ 映画をセクションごとで区切り、興味関心を持ったこと、感じたことをワークシートに書かせたり、発表させる。	・ メモを取り、内容に関心を持っている。 ・ 理解できないところがあっても、推測するなどして聞き続けている。	・ ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		E メールにおける定型の言い回しを表現できる。	・ プレゼンテーションの文を読み、まとめることができる。	・ プレゼンテーションに関する文から学ぶだけでなく、自分の意見や考えもまとめ、書くことができる。	・ ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		未来を表す表現が使われている文で、なぜそれが使われているのか理解できる。	・ 内容を理解しているかどうかを確認するため、英語または日本語でまとめさせる。	・ ワークシートの穴埋めができるかを評価する。	・ 定期考査に出題する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		手紙における固有の表現や、書く上での約束事について理解できる。	・ Exercise one と Exercise Two を解かせて、解答を解説する。	・ Exercise one と Exercise Two の問題を使って、各文法事項の用法を正確に理解し、適切に使うことができるかどうかを評価する。	・ 定期考査において、該当文法項目を出題する。
		「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		E メールで自分の予定を説明する状況や、その内容について考えることができる。	・ 映画をセクションごとで区切り、興味関心を持ったこと、感じたことをワークシートに書かせたり、発表させる。	・ メモを取り、内容に関心を持っている。 ・ 理解できないところがあっても、推測するなどして聞き続けている。	・ ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		E メールにおける定型の言い回しを表現できる。	・ プレゼンテーションの文を読み、まとめることができる。	・ プレゼンテーションに関する文から学ぶだけでなく、自分の意見や考えもまとめ、書くことができる。	・ ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		未来を表す表現が使われている文で、なぜそれが使われているのか理解できる。	・ 内容を理解しているかどうかを確認するため、英語または日本語でまとめさせる。	・ ワークシートの穴埋めができるかを評価する。	・ 定期考査に出題する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		手紙における固有の表現や、書く上での約束事について理解できる。	・ Exercise one と Exercise Two を解かせて、解答を解説する。	・ Exercise one と Exercise Two の問題を使って、各文法事項の用法を正確に理解し、適切に使うことができるかどうかを評価する。	・ 定期考査において、該当文法項目を出題する。
		「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		E メールで自分の予定を説明する状況や、その内容について考えることができる。	・ 映画をセクションごとで区切り、興味関心を持ったこと、感じたことをワークシートに書かせたり、発表させる。	・ メモを取り、内容に関心を持っている。 ・ 理解できないところがあっても、推測するなどして聞き続けている。	・ ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。

		未来を表す表現が使われている文で、なぜそれが使われているのか理解できる。	・Exercise one と Exercise Two を解かせて、解答を解説する。	・ Exercise one と Exercise Two の問題を使って、各文法事項の用法を正確に理解し、適切に使うことができるかどうかを評価する。	・定期考査において、該当文法項目を出題する。
Lesson 5	Music Lovers	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		自分が好きな事について紹介する場面や、その手順について考えることができる。	・映画をセクションごとで区切り、興味関心を持ったこと、感じたことをワークシートに書かせたり、発表させる。	・メモを取り、内容に関心を持っている。 ・理解できないところがあっても、推測するなどして聞き続けている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		趣味の紹介に特有のフレーズや言い回しを表現できる。	・余暇の過ごし方について、ワークシートを用いながらまとめ、ペアで発表することができる。	・本文に書いてある意見だけでなく、自分の意見や考え書くことができる。	・ペアで発表させ、評価シートに記入させ評価する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		現在完了形と現在完了進行形の用法の違いが理解できる。	・内容を理解しているかどうかを確認するため、英語または日本語でまとめさせる。	・ワークシートの穴埋めができるかを評価する。 ・答え合わせをする前にペアで答えを確認させる。	・定期考査に出題する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		自国以外の文化圏における趣味のあり方について理解できる。	・Exercise one と Exercise Two を解かせて、解答を解説する。	・ Exercise one と Exercise Two の問題を使って、各文法事項の用法を正確に理解し、適切に使うことができるかどうかを評価する。	・定期考査において、該当文法項目を出題する。 ・小テストを実施する。
Lesson 6	What a Day!	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		インターネット上のブログ(メッセージアプリ)で何かを書くことについて考えることができる。	・映画をセクションごとで区切り、興味関心を持ったこと、感じたことをワークシートに書かせたり、発表させる。	・メモを取り、内容に関心を持っている。 ・理解できないところがあっても、推測するなどして聞き続けている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		メッセージアプリでの書き方や文章構成の工夫を表現できる。	・映画は自宅か映画館のどちらがよいかの理由をまとめ、グループで発表することができる。	・本文に書いてある意見だけでなく、自分の意見や考え書くことができる。	・グループで発表させ、評価シートに記入させ評価する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		過去完了形と過去完了進行形の用法の違いが理解できる。	・内容を理解しているかどうかを確認するため、英語または日本語でまとめさせる。	・ワークシートの穴埋めができるかを評価する。 ・答え合わせをする前にペアで答えを確認させる。	・定期考査に出題する。
		「言語や文化についての知識・理解」			

		現代社会におけるソーシャルネットワークメディアの重要性について理解できる。	・Exercise one と Exercise Two を解かせて、解答を解説する。	・ Exercise one と Exercise Two の問題を使って、各文法事項の用法を正確に理解し、適切に使うことができるかどうかを評価する。	・定期考査において、該当文法項目を出題する。 ・小テストを実施する。
Lesson 7	Different Schools, Different Rules	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		学校の規則を説明することについて考えることができる。	・映画をセクションごとで区切り、興味関心を持ったこと、感じたことをワークシートに書かせたり、発表させる。	・メモを取り、内容に関心を持っている。 ・理解できないところがあっても、推測するなどして聞き続けている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		規則を説明する際の表現方法や文章構成の工夫を表現できる。・	・映画で聞きとった内容をまとめ、発表することができる。 ・聞き取りが難しい場合は単語だけを聞き取りメモをする。	・キューバサンドウィッチはどんな材料で作るのかを聞き取り、まとめ、発表することができる。	・ペアで聞きとった内容を発表させ、その内容をワークシートに記入できているか評価する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		いろいろな助動詞が使われている文の意味が正確に理解できる。	・内容を理解しているかどうかを確認するため、英語または日本語でまとめさせる。その際、テキストの表現を使いながらまとめるようにさせる。	・ワークシートの穴埋めができるかを評価する。 ・答え合わせをする前にペアで答えを確認させる。	・定期考査に出題する。
Lesson 8	Snail Mail	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		今と昔を比較して述べる場合について、その背景も含めて考えることができる。・	・映画をセクションごとで区切り、興味関心を持ったこと、感じたことをワークシートに書かせたり、発表させる。	・メモを取り、内容に関心を持っている。 ・理解できないところがあっても、推測するなどして聞き続けている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		今と昔を比較して述べる場合に特有の言い回しを表現できる。	・賛成か反対かをテキストを参考にして意見を書き、自分の意見も書き加える。 ・ペアで書いた文章を伝え合い、意見を交換する。	・ワークシートに自分の考えた賛成か反対の意見を書いている。テキストの例にある意見をそのまま書くだけにならないようにする。ワークシートに書いた意見をペア、グループ、クラスの前で発表することができる。	・ペアやグループで聞きとった内容をワークシートに記入できているか評価する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			

		Lesson 7 よりも微妙なニュアンスで助動詞が使われていることが正確に理解できる。	・内容を理解しているかどうかを確認するため、英語または日本語でまとめさせる。その際、テキストの表現を使いながらまとめるようにさせる。	・ワークシートの穴埋めができるかを評価する。 ・答え合わせをする前にペアで答えを確認させる。	・定期考査に出題する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		生活の中で、以前と比べて変化したことについて、その背景も含めて理解できる。	・Exercise one と Exercise Two を解かせて、解答を解説する。	・ Exercise one と Exercise Two の問題を使って、各文法事項の用法を正確に理解し、適切に使うことができるかどうかを評価する。	・定期考査において、該当文法項目を出題する。 ・小テストを実施する。
Lesson 9	Plastic Food Samples	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		日本の伝統文化や行事を外国人に紹介することを考えることができる。	・映画をセクションごとで区切り、興味関心を持ったこと、感じたことをワークシートに書かせたり、発表させる。	・メモを取り、内容に関心を持っている。 ・理解できないところがあっても、推測するなどして聞き続けている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		日本の伝統文化や行事を紹介する際の固有の用語や用法を表現できる。	・運動、食事、睡眠、環境は私たちの健康にどう影響するのかの意見を書き、自分の意見も書き加える。 ・日本語で意見交換させ、自分の意見、考えを広める。	・健康を維持するための意見をワークシートにかけている。さらに、クラスメイトの意見を聞き、自分の意見、考えを広げている。 ・ワークシートに書いた意見をペアで発表することができる。	・ペアやグループで聞きとった内容をワークシートに記入できているか評価する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		受け身と、受け身を用いた慣用表現が正確に理解できる。受け身と、受け身を用いた慣用表現が正確に理解できる。	・内容を理解しているかどうかを確認するため、英語または日本語でまとめさせる。その際、テキストの表現を使いながらまとめるようにさせる。	・ワークシートの穴埋めができるかを評価する。 ・答え合わせをする前にペアで答えを確認させる。	・定期考査に出題する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		日本の伝統文化や、固有の行事について理解できる。	・Exercise one と Exercise Two を解かせて、解答を解説する。	・ Exercise one と Exercise Two の問題を使って、各文法事項の用法を正確に理解し、適切に使うことができるかどうかを評価する。	・定期考査において、該当文法項目を出題する。 ・小テストを実施する。
Lesson 10	What That Is Gesture?	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		内容や表現を工夫しながらジェスチャーを説明することができる。	・映画をセクションごとで区切り、興味関心を持ったこと、感じたことをワークシートに書かせたり、発表させる。	・メモを取り、内容に関心を持っている。 ・理解できないところがあっても、推測するなどして聞き続けている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・ to 不定詞を正確に使って文を作ることができる。 ・ジェスチャーにつ	・現在私たちを取り巻く環境問題は何かをまとめ、私たちにできることを発表することができる。	・環境問題に関する意見をワークシートにかけている。 ・ワークシートに書いた意見をペアで発表するこ	・ペアやグループで聞きとった内容をワークシートに記入できているか評価する。

		<p>いてわかりやすく説明することができる。</p>	<p>・日本語で意見交換させ、自分の意見、考えを広める。</p>	<p>とができる。</p>	<p>・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。</p>
		「外国語理解の能力」			
		<p>to 不定詞の用法を理解することができる。</p>	<p>・内容を理解しているかどうかを確認するため、英語または日本語でまとめさせる。その際、テキストの表現を使いながらまとめるようにさせる。</p>	<p>・ワークシートの穴埋めができるかを評価する。 ・答え合わせをする前にペアで答えを確認させる。</p>	<p>・定期考査に出題する。</p>
		「言語や文化についての知識・理解」			
		<p>それぞれの文化圏で、ジェスチャーには特有の意味と表現があることを理解できる。それぞれの文化圏で、ジェスチャーには特有の意味と表現があることを理解できる。</p>	<p>・Exercise one と Exercise Two を解かせて、解答を解説する。</p>	<p>・ Exercise one と Exercise Two の問題を使って、各文法事項の用法を正確に理解し、適切に使うことができるかどうかを評価する。</p>	<p>・定期考査において、該当文法項目を出題する。 ・小テストを実施する。</p>